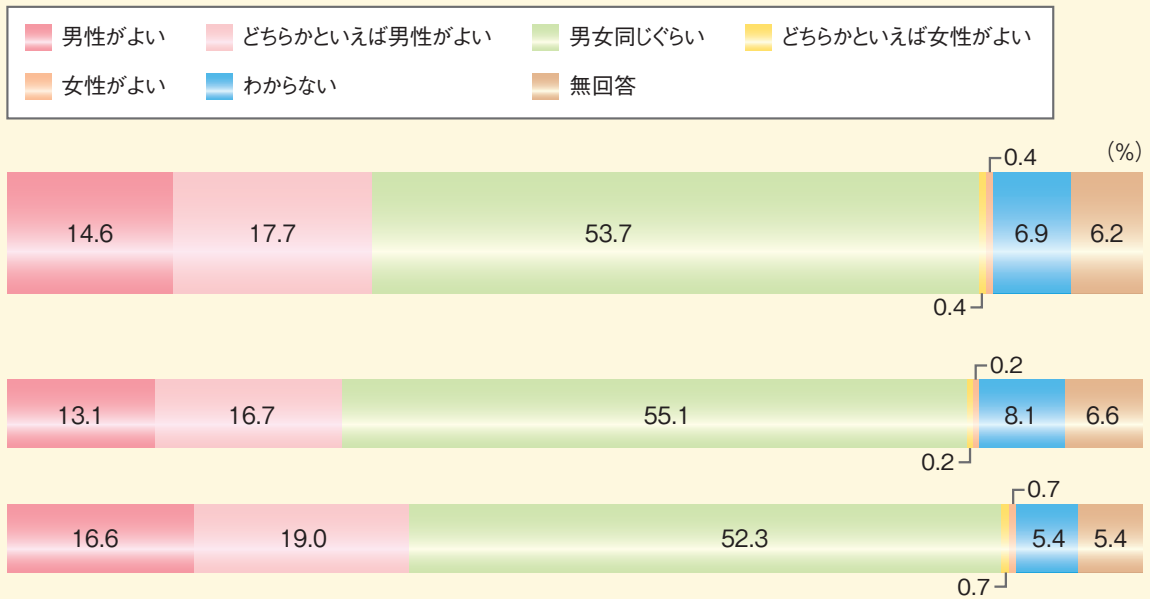


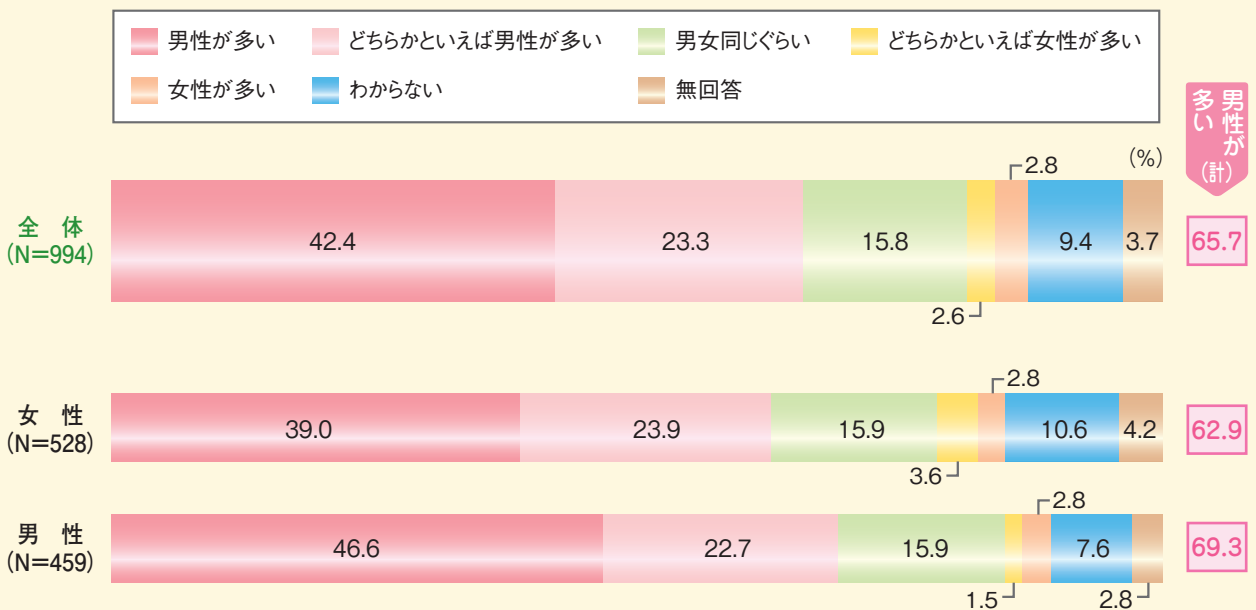
## 地域の防災組織や活動に参加する人

「地域の防災組織や活動に参加する人」については、「男女同じぐらいがよい」と約5割の人が考えているが、実態では、男性が担当することが多い。

### 意識（男女どちらが担当した方がよいか）



### 実態（男女どちらが担当することが多いか）

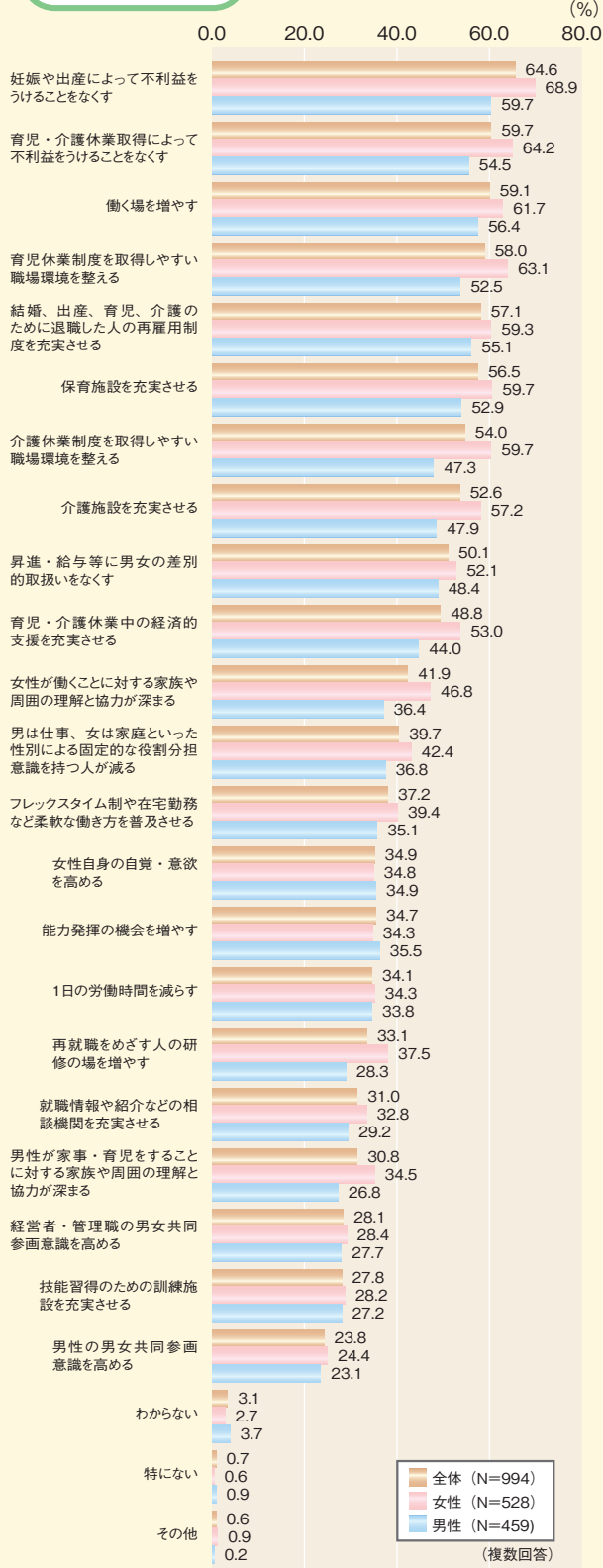


# 働きやすい環境づくりに必要なこと

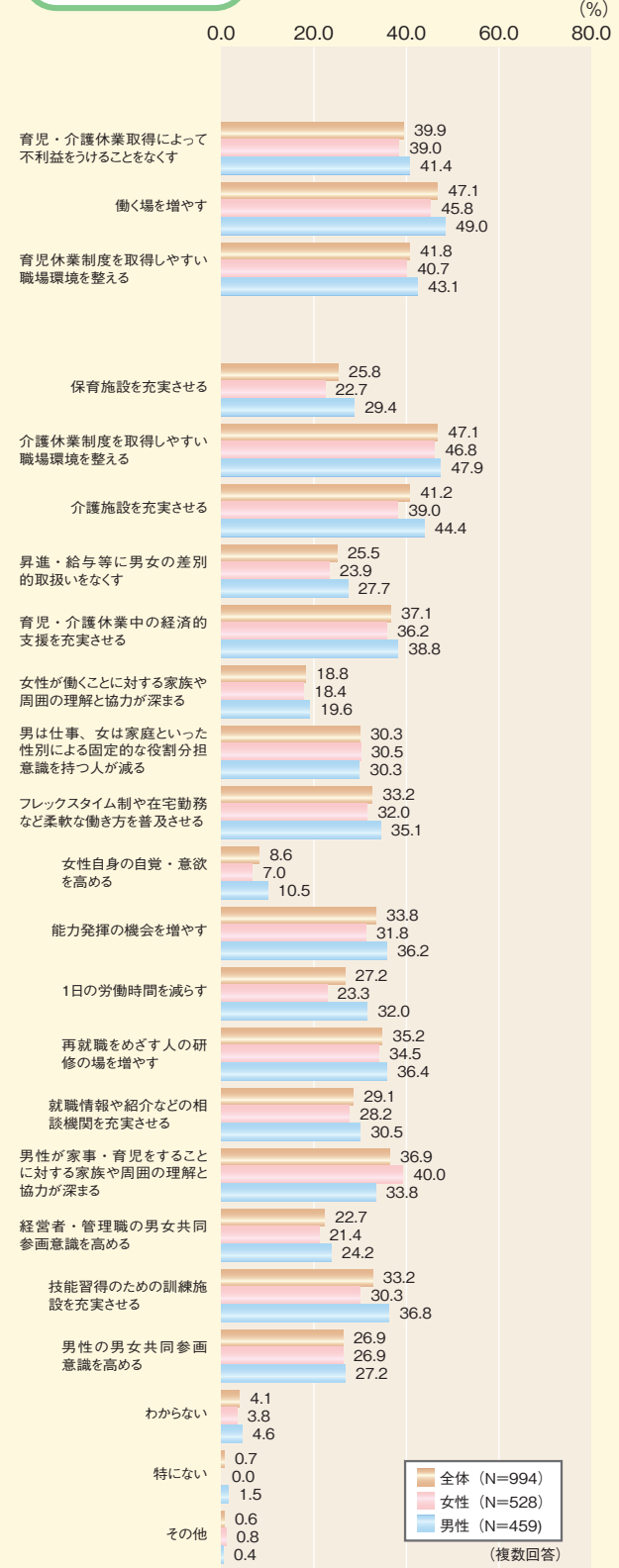
「女性にとって働きやすい環境づくり」には、出産・育児・介護と仕事の両立環境の整備が必要と考える人が多い。

「男性にとって働きやすい環境づくり」には、働く場を増やすことに加え、育児・介護と仕事の両立環境の整備が必要と考える人が多い。

## 女性にとって



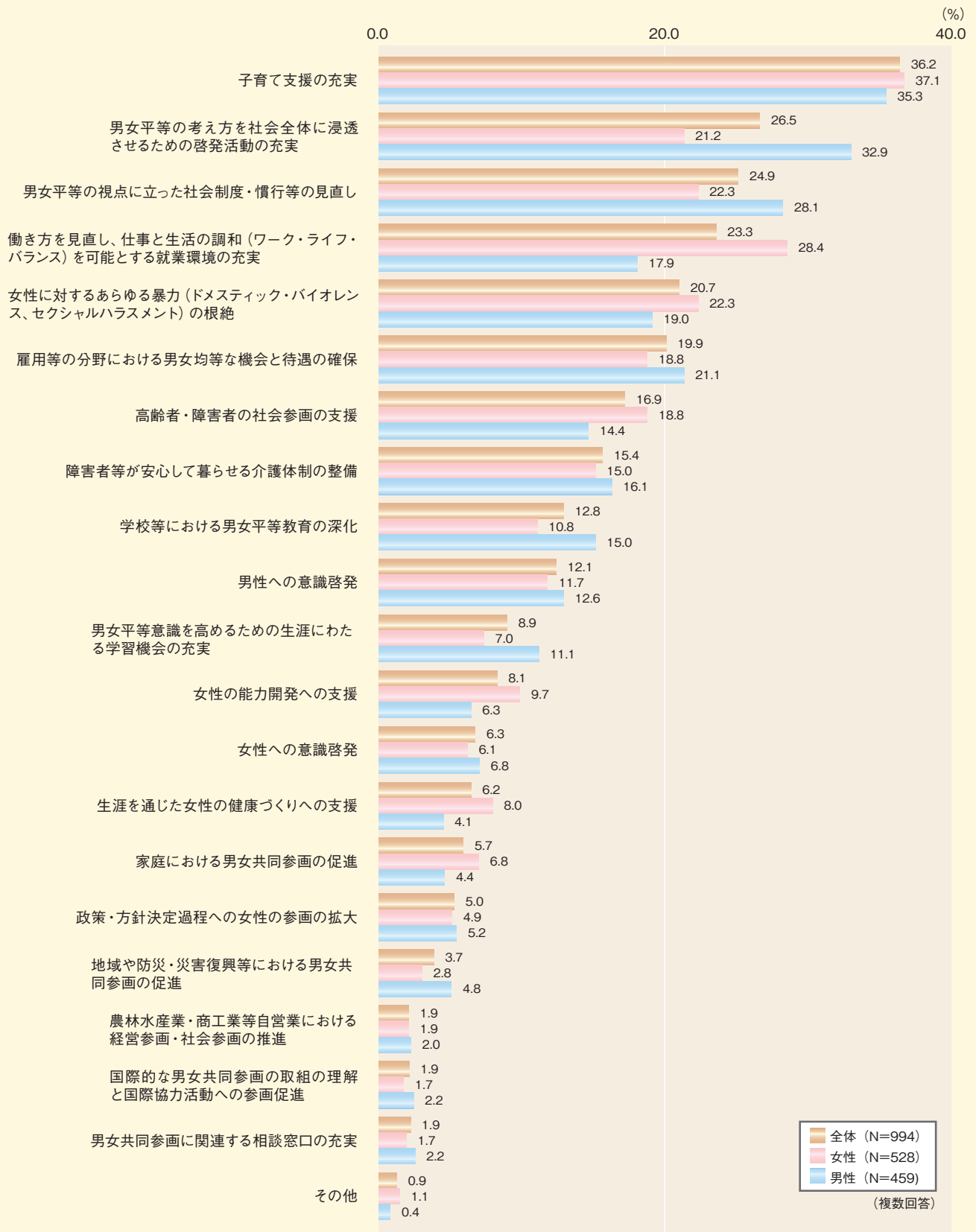
## 男性にとって



## 今後県が力を入れていくべき施策(特に重要と思うもの3つまで選択)

子育て支援やワーク・ライフ・バランスの充実、男女平等に関する啓発や社会制度・慣行等の見直しを重要と考える人が多い。

ワーク・ライフ・バランスの充実は女性の方が、啓発や社会制度・慣行等の見直しは男性の方が重要と考える割合が高い。



# 政策方針決定過程への女性の参画

## 女性リーダーを増やすうえで障害となるもの

育児・介護と仕事の両立に関する項目を選択した人が多い。

全国に比べて、「女性自身がリーダーになることを希望しないこと」の選択率が高い。

### 新潟県

### 内閣府調査

#### 「H26 女性の活躍推進に関する世論調査」

